

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第5部門第2区分
【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公表番号】特表2001-509866(P2001-509866A)

【公表日】平成13年7月24日(2001.7.24)

【出願番号】特願平10-532178

【国際特許分類第7版】

F 1 6 F 15/023

B 6 4 G 1/38

F 1 6 F 9/18

【F I】

F 1 6 F 15/023

B 6 4 G 1/38 Z

F 1 6 F 9/18

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月29日(2004.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成16年11月29日

特許庁長官殿

1. 事件の表示 平成10年特許願第532178号
2. 補正をする者
名 称 ハネウエル・インコーポレーテッド
3. 代理人
識別番号 ~~100064621~~
郵便番号 100-0014
住 所 東京都千代田区永田町2丁目4番2号
秀和溜池ビル8階
山川国際特許事務所内
電話 03(3580)0961(代表)
6462氏 名 山 川 政 樹
4. 補正対象書類名 請求の範囲
5. 補正対象項目名 請求の範囲
6. 補正の内容 請求の範囲を、別紙の通り補正する。



請求の範囲

1. 第1の装置を第2の装置に取り付けるのに使用するサスペンションおよび減衰システムであって、

第1の装置および第2の装置を接続して剛性を与えるスプリング手段と、

第1のメンバに接続された第1の端部を有する第1の流体チャンバと、

第2のメンバに接続された第1の端部を有する第2の流体チャンバと、

第1および第2のチャンバを接続し、それによって第1のチャンバの容積の増加に伴って第2のチャンバの容積が減少する第1の手段と、

第1のメンバに接続された第1の端部を有する第3の流体チャンバと、

第2のメンバに接続された第1の端部を有する第4の流体チャンバと、

第3および第4のチャンバを接続し、それによって第3のチャンバの容積の増加に伴って第4のチャンバの容積が減少する第2の手段と、

第1および第4のチャンバを接続する第1の流体通路と、

第2および第3のチャンバを接続する第2の流体通路で、それによって第1および第2の装置間の並進運動が第1および第2の装置間の回転運動より剛性の少ない流体通路と、

を備えるシステム。

2. 第1のメンバを第2のメンバにマウントし、その間の並進運動をその間の回転運動より剛性を少なくする配置であって、

複数のダンパであって、各ダンパが第1および第2の、共に接続された拡張可能な流体チャンバを有し、第1および第2のチャンバの一方の拡張に第1および第2のチャンバの他方の縮小が通常伴い、かつ各ダンパが第1および第2の外部コネクタを有し、各ダンパの第1の外部コネクタが第1のメンバに接続され、かつ各ダンパの第2の外部コネクタが第2のメンバに接続されて第1および第2のメンバ間で減衰サポートされる複数のダンパと、

第1および第2のメンバ間でダンパに平行に取り付けられた複数のスプリングと、

複数の流体コンジットであって、同流体コンジットの第1のコンジットが第1のダンパの第1の拡張可能なチャンバを第2のダンパの第2の拡張可能なチャンバに結合してその間で流体流れを可能にし、かつ流体コンジットの第2のコンジットが第2のダンパの第1の拡張可能なチャンバを第1のダンパの第2の拡張可能なチャンバに結合してその間で流体流れを可能にし、それによって、第1および第2のメンバ間の並進運動に伴って第1および第2のダンパの第1の拡張可能なチャンバは共に拡張し、第1および第2のダンパの第2の拡張可能なチャンバは共に縮小するが、第1および第2のメンバ間の回転運動に伴って第1のダンパの第1の拡張可能なチャンバおよび第2のダンパの第2の拡張可能なチャンバは共に拡張し、第1のダンパの第2の拡張可能なチャンバおよび第2のダンパの第1の拡張可能なチャンバは共に縮小する複数の流体コンジットと、
を備える配置。

3. ミサイルのペイロードを、打上げ軸沿いに移動可能な打上げ用ロケットから減衰支持し、それによってペイロードがペイロードおよび打上げ用ロケット間の並進運動に第1の剛性を以て反応することができるが、ペイロードおよび打上げ用ロケット間の回転運動に第1の剛性を超える第2の剛性を以て反応する装置であって、

複数の少なくとも6つの流体ダンパであって、それぞれがハウジングとハウジングを第1および第2の容積が変化可能なチャンバに分離する結合装置とを含み、各ダンパがペイロードおよび打上げ用ロケット間に打上げ軸に関して角度を以て接続されてその間を減衰支持し、かつそれによって打上げ軸沿いに見たときに、ダンパが打上げ軸周りに閉じられた幾何学的形状を形成してペイロードおよび打上げ軸間を支持する複数の流体ダンパと、

複数の流体コンジットであって、それぞれがダンパの中の1つの第1のチャンバをそこから幾何学的形状越しに位置するダンパの中の別の1つの第2のチャンバに結合し、それによって打上げ軸沿いに並進力が生じたときに、各ダンパの第1のチャンバの容積がその相対して配置されたダンパの第2のチャンバ内の流体を反対方向に容積変化させてソフトに減衰する方向に変化し、かつそれによって

ペイロードおよび打上げ用ロケット間に回転力が生じたときに、各ダンパの第1のチャンバの容積がその相対して配置されたダンパの第2のチャンバ内の流体を同じ方向に容積変化させてハードに減衰する方向に変化する複数の流体コンジットと、
を備える装置。